報道資料

くらしの中に
総務省

MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和７年 12 月５日
情報通信審議会
情報通信技術分科会
電波利用環境委員会

電波利用環境委員会報告（案）に対する意見募集の結果

－国際無線障害特別委員会(CISPR)の諸規格について」のうち
「工業、科学及び医療用装置からの妨害波の許容値及び測定法」及び
「無線周波妨害波及びイミュニティ測定法の技術的条件」－

情報通信審議会　情報通信技術分科会　電波利用環境委員会（主査：平田　晃正　名古屋工業大学 先端医用物理・情報工学研究センター センター長・教授）は、電波利用環境委員会報告（案）について、令和７年 10 月８日（水）から同年 11 月６日（木）までの間、意見の募集を行いました。その結果、５件の意見の提出がありましたので、提出された意見及び当該意見に対する本委員会の考え方を公表します。

１　意見募集の対象

（１）情報通信審議会　情報通信技術分科会　電波利用環境委員会報告（案）
電気通信技術審議会諮問第３号「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「工業、科学及び医療用装置からの妨害波の許容値及び測定法」

（２）情報通信審議会　情報通信技術分科会　電波利用環境委員会報告（案）
電気通信技術審議会諮問第３号「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「無線周波妨害波及びイミュニティ測定装置の技術的条件　測定用受信機」、「無線周波妨害波及びイミュニティ測定装置の技術的条件　放射妨害波測定用のアンテナと試験場」、「無線周波妨害波及びイミュニティ測定装置の技術的条件　放射妨害波の測定法」及び「無線周波妨害波及びイミュニティ測定装置の技術的条件　不確かさ、統計及び許容値のモデル－測定装置に関する不確かさ」

２　提出された意見及び意見に対する本委員会の考え方

提出された意見及びそれらに対する電波利用環境委員会の考え方は、別紙１のとおりです。
また、意見募集の結果を踏まえた電波利用環境委員会報告は、別紙２及び別紙３のとおりです。

３　今後の予定

意見募集の結果を踏まえ、令和７年12月８日（月）開催予定の情報通信審議会 情報通信技術分科会（分科会長：高田　潤一 東京科学大学 執行役副学長（国際担当）／環境・社会理工学院　教授））にて審議されます。

【関係報道資料】
電波利用環境委員会報告（案）に対する意見募集－「国際無線障害特別委員会(CISPR)の諸規格について」のうち「工業、科学及び医療用装置からの妨害波の許容値及び測定法」及び「無線周波妨害波及びイミュニティ測定法の技術的条件」－（令和７年10月７日）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban16_02000374.html

連絡先
【意見募集の結果について】
電波利用環境委員会事務局
（総合通信基盤局 電波部 電波環境課　電磁障害係）
今泉監視官、郷藤電磁障害係長、内田官
電話　：(直通)03-5253-5905
(代表)03-5253-5111　内線　5905
E-mail： densyokakari_atmark_soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示していますので、送信の際は「@」に変更してください。

【情報通信審議会について】
担　当：高橋課長補佐、岡本課長補佐、東出係長、斉藤官
電　話：03-5253-5432(直通)